

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 8 年 4 月 1 日

所在地 笛吹市石和町東油川 108-2
企業名 山梨水処理技研株式会社
代表者 代表取締役 高橋 悟

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社は浄化槽の適正な維持管理を通し、河川、湖沼、海域の水質維持向上を図り、特に SDG s 第 6 の目標の達成に貢献していきます。

3 側面 (主な分野にレ)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和 5 年 4 月 1 日	
√環境 □社会 □経済	浄化槽の適正な維持管理	・管理している浄化槽 の水質適合率 2030 年： 100%	現場作業員全員が 必要な資格を保有 し、技術力の向上に 努めている。	(進捗率) 95%
√環境 √社会 □経済	合併処理浄化槽の転換促進	・管理している単独処 理浄化槽が合併処理浄 化槽に転換される。	管理している単独 処理浄化槽の管理 者に対し、環境面、 衛生面の説明をし、 合併浄化槽への転 換を促している。	(進捗率) 1%
□環境 √社会 √経済	育休の取得を奨励し、男女ともに働 きやすい環境を整える	・育休の取得率 (目標) 2030 年： 100%	働きやすい環境、継 続して働ける職場 を目指し、育休の取 得を促進している。	(進捗率) 100%

2030 年の目指す姿

老若男女問わず働きやすい環境を実現させるとともに、地域の水域保全に継続的な貢献が実施されている。さらに全社員が SDG s の理念を理解し事業活動に取り組み、持続可能な事業継続が確立できている。